



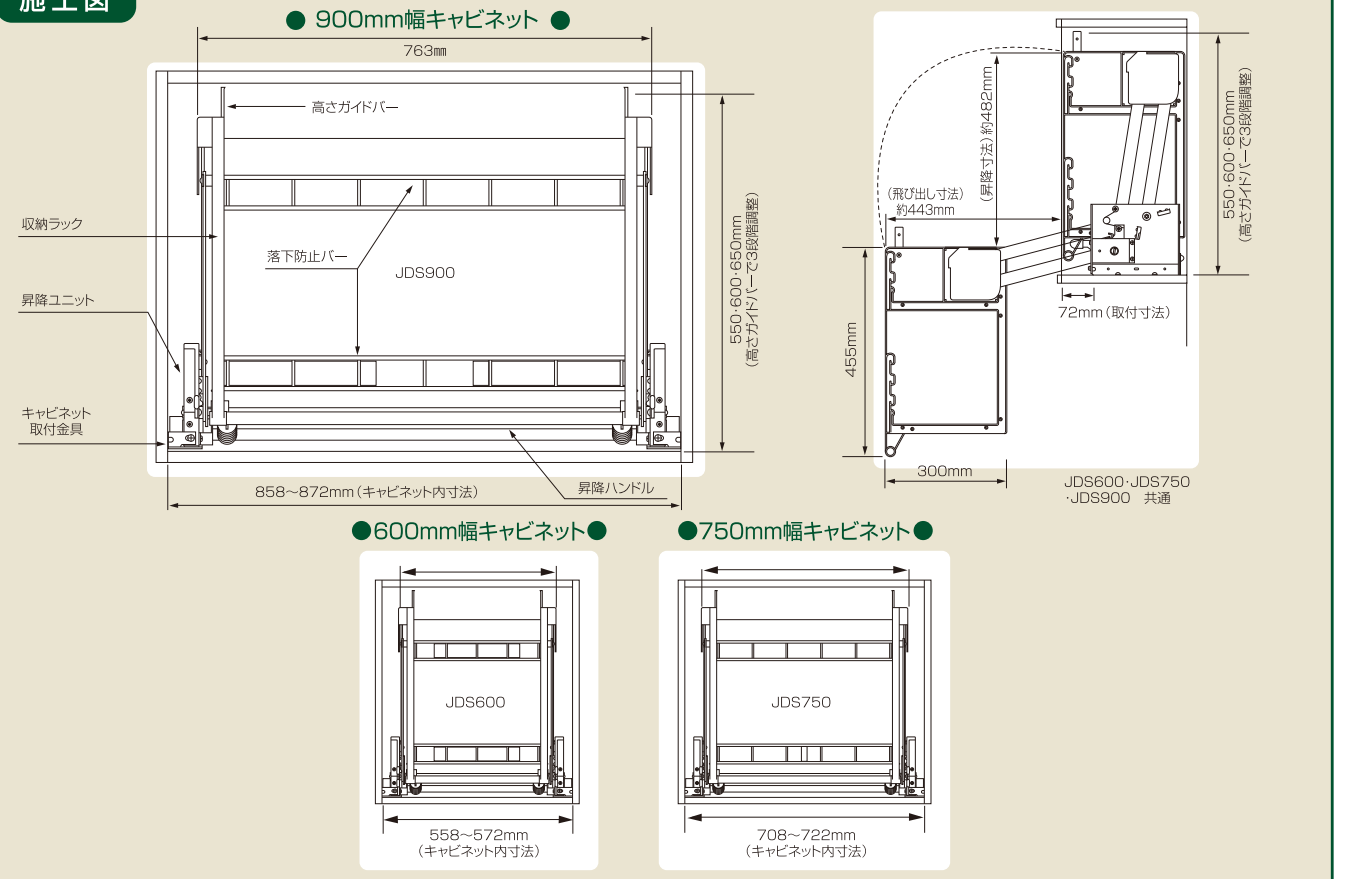
DOWN CABINET

昇降式吊戸棚「ダウンキャビネット」

台所で主婦は1日何歩、歩くでしょうか？
必要なものを探しに動き回る。

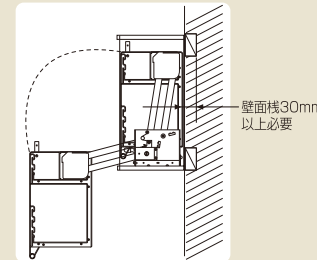
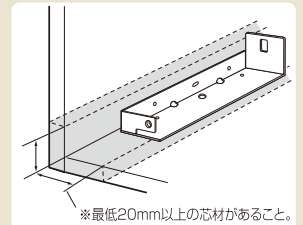
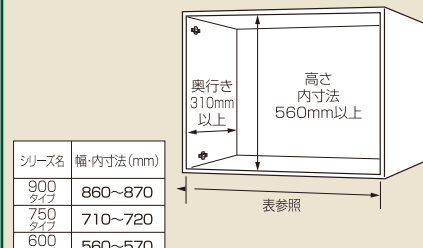
いつもの光景のようですが、これは従来の収納だからおこりえる事なのです。
ダウンキャビネットは、必要な物をすぐ手にできる「使える収納」です。
これを使うことで無駄な動きもなくなり、楽しく家事に専念できるでしょう。
あるよくなかったこの「収納」を
台所の一員として迎えてみてはどうでしょう。

施工図



吊戸棚の取付条件

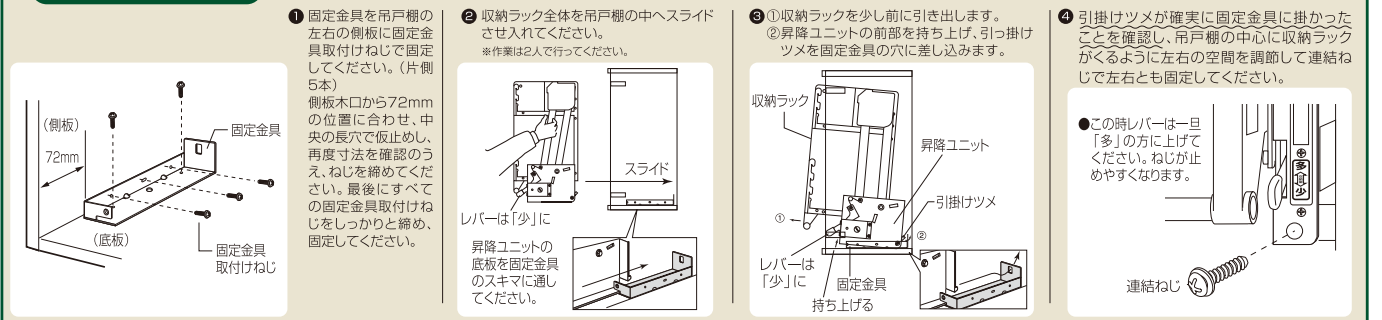
- 吊戸棚の内寸法を確認してください。
(吊戸棚内部へ入らなかったり、ビス固定できない場合があります。)
- 吊戸棚の側板及び、底板に芯材があるか確認してください。
- 吊戸棚の壁面固定強度を確認してください。



品質表示

名称	材質/仕上げ
収納ラック	ABS樹脂
棚板	カラー鋼板
背板	カラー鋼板
昇降ユニット	鋼板・鋼管 / メラミン焼付塗装 クロムめっき
落下防止バー	鉄線 / ポリエチレン被膜

据付け手順



ご注意事項

- 積載荷重(収納できる重さ)は15kgまでです。この範囲内でお使いください。また、急激な出し入れはしないでください。
(破損による事故の原因となります。)
- ビンなどの不安定なもの、包丁・薬品などの危険なもの、割れやすい食器、ぬれたものを収納しないでください。
(破損・落下による事故やサビの原因となります。)
- 収納物が収納ラック上面より上に出ないようにしてください。
(破損・落下や故障の原因となります。)

さらに5cm下へさがる新設計。

1

POINT



従来品よりも…
出し入れラクラク

さらに機能アップ

これまでよりさらに5cmも下にさがる親切設計ですので、収納ラックが目の前まで降りてきます。重い物や頻繁に使うものでも出し入れがとってもスムーズ！

下降量
5cm UP!

●収納時



スペースを無駄なく生かす【ダウンキャビネット】
キッチンワークをより快適にしてくれます。

今までは

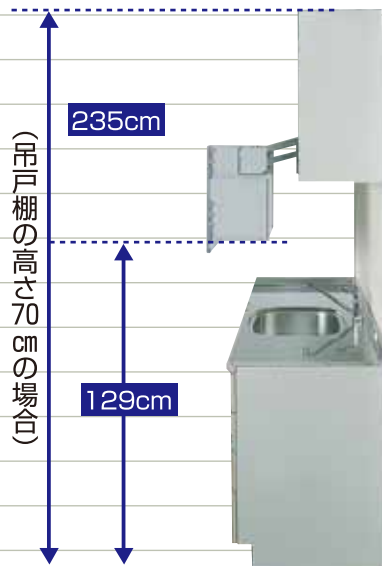


ダウンキャビネットを使うと

「使える収納」が広がります



踏み台を使ったり、背伸びをしなくても吊戸棚は目の高さまでゆっくり降りてきます。収納物がよく見え安定した姿勢で出し入れできます。



(写真は照明スペース付)

15kgまで収納できます!

2

POINT

従来品よりも…
余裕の大収納力

収納量がさらにアップ

10kgまで収納できた従来品よりも、さらに5kgアップして、最大15kgまで収納することが可能になりました。

UP!
5kg



(収納例)

切替レバーでスムーズな昇降!

POINT

3

収納重量に応じた切り替え可能なレバーを採用

収納重量	レバー	左レバー	右レバー
約0～5kg		少	少
約5～10kg		少	多
約10～15kg		多	多

従来品よりも…
軽い力で上下できます

例えば…
15kg積載時約9kgの力で上げられます。

上の表を目安に、バネ切替えレバーを重量に応じて調整し、適切な範囲で使用してください。スムーズな昇降が行えます。

※収納ラックが下がっている状態ではレバー切替はできません。



収納棚が上下する昇降式。油圧とバネの力で、収納物の重さにかかわらずソフトに上げ降ろしできます。

